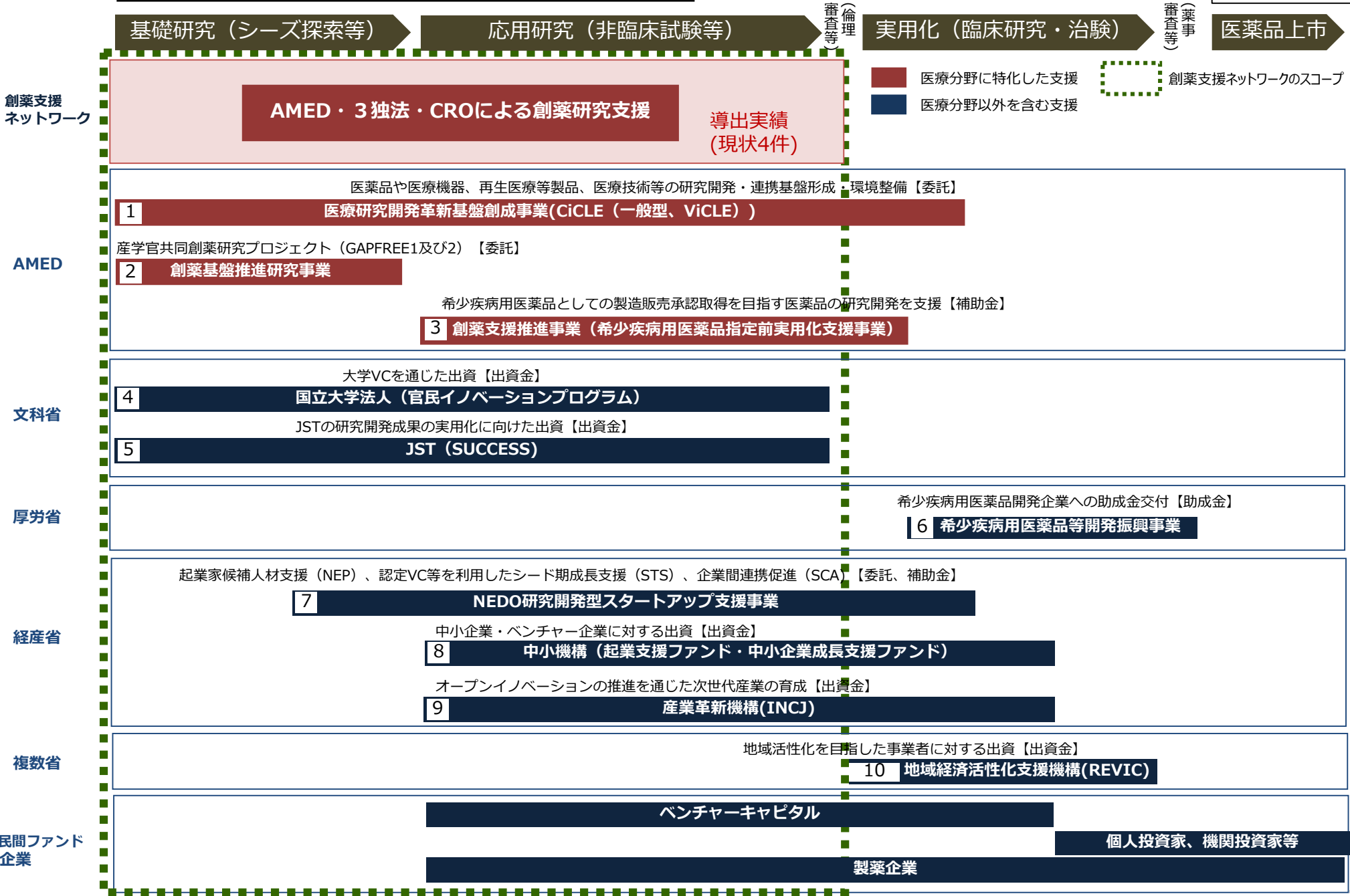


医薬品の研究開発に利用できるファンド



医薬品の研究開発に利用できるファンド（概要）

	A.主管	B.ファンド名(事業名)	C.概要	D.開始年月	E.1社あたり支援上限	F.予算額累計	G.支援実績累計	
							事業全体	健康医療分野
1	AMED	医療研究開発革新基盤創成事業CICLE (一般型、VICLE)	医薬品や医療機器、再生医療等製品、医療技術等の研究開発・連携基盤形成・環境整備	平成29年度～	■一般型（委託費） 1 課題あたり100億円（返済期間最長15年） ■VICLE（委託費） 1 課題あたり3億（返済期間最長15年）平成30年度採択予定	850億円	503億円	503億円
2	AMED	創薬基盤推進研究事業	産学官共同創薬研究プロジェクト（GAPFREE1及び2）	平成27年度～	■GAPFREE1： 年間AMEDから5億円、企業から2億円、最長5年 （※ただし初年度はAMEDから3億円、企業拠出なし） ■GAPFREE2： 年間AMEDから1課題あたり6,000万円、企業から約4,000万円、最長5年 （※ただし初年度は企業拠出なし）	31.6億円 ^{*1}	21.9億円 ^{*1}	21.9億円 ^{*1}
3	AMED	創薬支援推進事業 (希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	希少疾病用医薬品としての製造販売承認取得を目指す医薬品の研究開発を支援	平成27年度～	1 課題あたり年間上限5,000万円 (最長3年)	138.4億円 ^{*2}	20億円	20億円
4	文科省	国立大学法人（官民イノベーションプログラム）	大学VCを通じて、大学発ベンチャーへ出資	平成27年度～	(要件は大学VCにて異なる)	1,000億円	124.9億円	51億円
5	文科省	JST（SUCCESS）	JSTの研究開発成果の実用化を目指すベンチャー企業に対する出資や人的・技術的援助	平成26年度～	最大5億円 総議決権の1/2を超えない	25億円	16億円	12億円
6	厚労省	希少疾病用医薬品等開発振興事業	希少疾病用医薬品等開発企業への助成金交付	平成5年度～	最大は50%助成 (患者数が1,000人未満のウルトラ・オープンについては可能な限り50%に近づけて助成する)	162億円 ^{*3}	157億円 ^{*3}	157億円 ^{*3}
7	経産省	NEDO研究開発型スタートアップ支援事業	起業家候補人材支援（NEP）	平成30年度～	上限500万円	- ^{*4}	-	-
			認定VC等を利用したシード期成長支援（STS）	平成26年度～	上限7,000万円 (事業費全体の2/3)	46.4億円 ^{*4*5}	-	-
8	経産省	中小機構 (起業支援ファンド及び 中小企業成長支援ファンド)	■起業支援ファンド 主に、設立5年未満の中小企業（または成長初期の段階にある中小企業）へ投資を目的としたファンドへの出資	平成10年度～ (平成16年度より独法化。現在、中期計画3期目)	中小機構からファンドへの出資は、1ファンド当たり総額の1/2以内、60億円を上限とする	- ^{*7}	5,531億円	-
			■中小企業成長支援ファンド 設立年数に関わらず新事業展開等にチャレンジする中小企業への投資を目的としたファンドへの出資	平成28年度～	原則7,000万円まで (助成率2/3)	15億円 ^{*4*5*6}	-	-
9	経産省	産業革新機構(INCJ)	オープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成	平成21年7月～	(特になし)	- ^{*8}	1兆513億円 ^{*9}	948億円 ^{*10}
10	複数にまたがる	地域経済活性化支援機構(REVIC) (地域ヘルスケア産業支援ファンド)	「地域ヘルスケア産業支援ファンド」を通じたヘルスケア関連事業者に対する出資	平成26年9月～	(特になし)	100億円 ^{*11}	-	-

F.予算額累計は平成30年度までの総額 G.支援実績累計は平成29年度末までの総額

[*1 企業拠出分を含む *2 創薬支援推進事業としての総額 *3 速報値 *4 H30年度予算額はNEP、STS、SCAの3事業合計で17億円 *5 金額はH29年度末までの総額 *6 金額は「中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業」との予算総額 *7 支援済み事業の償還金を原資とする *8 官民の出資額3,000.1億円、政府保証枠1.8兆円等を活用 *9 H30年5月末時点 *10 健康医療分野（「食品開発」、「医療機器」、「ソーシャル医療・介護プラットフォーム事業」、「遺伝子検査サービス事業」などを含む）が対象（H30年5月末時点） *11 地域ヘルスケア産業支援ファンドの総額]

創薬支援ネットワークの導出を推進する施策

創薬支援
ネットワーク

基礎研究（シーズ探索等）

応用研究（非臨床試験等）

（倫理
審査等）

実用化（臨床研究・治験）

（薬事
審査等）

医薬品上市

AMED・3独法・CROによる創薬研究支援

導出実績
(現状4件)

■ 医療分野に特化した支援
■ 医療分野以外を含む支援

ファンドの活用に関する施策

AMED

文科省

厚労省

経産省

起業家の育成と大学の成果研究の事業化の促進、
大学発ベンチャーの発掘 (TCP)

11 NEDO研究開発型
スタートアップ支援事業

その他の施策

AMED

文科省

厚労省

経産省

民間企業

12 AMEDぷらっと

13 医療系ベンチャー・トータルサポート事業 4.4億円*
(総合ポータルサイト: MEDISO)

14 医療系ベンチャーと事業・開発のパートナーとのマッチングイベント 1.2億円*
(ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット)

15 伊藤レポート2.0「バイオメディカル産業版」の公表
「バイオベンチャーと投資家の価値協創ガイド」の普及と施策の具体化

イノベーションの加速化（湘南ヘルスイノベーションパーク等）

マッチングイベント（LINK-J、Bio-Japan等）

*金額は平成30年度予算額